



今年の冬は、大外れ!! 横手市より角館や中仙地域が大雪の状況、ここ数年、屋根の雪下ろしをした記憶がなかったのに風向きなのか、日頃の行いが悪かったのか? 23・24日の両日をかけ一晩近い屋根の雪を下ろしました。良いタイミングでした。翌日からまたまた、連日雪が降り続いています!! 本当に何時になつたら晴れる日が来るのだろうと想う毎日で気が重くなります。春が待ち遠しいです!! さて、今年は大きな災害も事故もなく穏やかな年の始まりとなりました、正直申し上げて能登半島地震以来、先ずは、一月一日何事も起きませんようにと願うようになりました!! また、私事ですが悪天候の中、車両系（整地）の講習を二日間に渡り受講して終了しました。これで念願のバックホウを操作することが出来「やっぱ」の栽培に弾みが付きます。そして、今年度当サロン最大のイベントである「読み聞かせ」を「グループかぜ」の皆さんにより開催する予定です。絵本の「読み聞かせ」あり、歌ありで楽しいひと時をお過ごしいただければとの思いでの開催です!! 鉛色の雪国の空を吹き飛ばして、春が早く来るよう皆さんで大いに盛り上がりましょう!! (別紙参照)

マイフォト「夜明け前!!」



令和8年1月26日 5:55頃

マーテックな一枚、冬期間だけの運用、一番列車を走らせる前の回送列車で、線路状況の確認と架線の霜取りを目的に運行されていると思われる。中心部分の青白い明かりが霜により電気の線とパンタグラフの間に隙間があるためスパークしている状態、スパークすると電気の線とパンタグラフが損傷する、それを見守るため運転されている回送列車、物凄い雪降りのなかを高速で通過していました。今日、倒木と衝突したのはこの列車かもしねない?



昨年の展示の様子

当サロン恒例となりました、大曲駅連絡通路のショーウィンドーに、サロンで制作した折り紙などの作品を二月十五日より一ヶ月間の予定で展示します。

「作品展示」のお知らせ

例年でしたら一月は被災県（福島・宮城・岩手）の郷土料理を作りその時をしぶりとしていましたが、大曲駅の展示が二月にずれ込んだため最後の追い上げに頑張つてもらいました。その為、私が作った本日の昼食メニューは、以下の内容です。

（メイン：浪江風焼きそば（市販の麺を使用）、副菜・三番ほつろく焼風（三角揚げがなく食感が似た厚手の揚げを使用）甘味噌添え、定番のいか人参、汁物はアサリの酒蒸し風吸い物（酒と塩仕立て）と以上です。今は食材集めに苦労します。焼きそばの麺も浪江焼きそばは太麺、具材は豚肉ともやし、ソースは甘め、三角油揚げは四角を代用（味は三番の味に似ています）



展示のために準備中



本日は「被災地のグルメ」

東日本大震災による避難者を支援する秋田県南連絡協議会

発行 「大仙フレンズ」 担当 高橋 和美
連絡先 〇九〇一九六七〇一八五一